



消防団員募集中



めざせ!!

地域のヒーロー消防団

問

防災課地域防災係
☎(95)9875

消防団は地域を守るヒーローです

消防活動には、消火活動のほかに交通整理、避難誘導、再燃防止のための見回りなど様々な活動があります。近年、全国的に発生している大地震や集中豪雨の被害を思い出してください。大規模災害発生時には、非常に多くの人手が必要になります。

震災により道路が寸断されれば、すぐに救助に向かうことができません。そのときに頼れるのは、自分自身と家族、地域住民、そして消防団です。

消防団は、地域の住民によって構成された組織であり、付近の状況や住民の家族構成など、地域の実情に詳しいのが大きな強みです。それゆえ、災害による被害を最小限に抑えるために、欠かすことのできない存在であり、「今の時代だからこそ必要」な存在です。

しかし、消防団員の数は減少傾向にあり、地域の防災力の低下が不安視されています。そこで、市は「地域を守るヒーロー」＝「消防団員」を大募集します。興味がある人は、防災課までご連絡ください。

今後もこのコーナーでは、地域のヒーローを目指す消防団の活動や魅力をご紹介します。



町をきれいにクランピー情報局

問

環境課ごみ減量係 ☎(95)9899

カラスによるごみ散乱防止 ごみ出しに工夫を

カラスは春から夏にかけて繁殖期となり活発に行動するため、この時期にごみの散乱が多くなります。各家庭でのごみ出しを少し気をつけるだけで、カラスによるごみ散乱防止につながります。



ごみは決められた収集日・時間に出しましょう

ごみが集積所に置かれている時間が長いほど、カラスによるごみ散乱を受けやすくなります。必ず収集日の朝にごみを出してください。



生ごみはごみ袋の外から

見えないように入れましょう

カラスは視覚が発達しておりごみ袋のなかから目でエサを見分けることができるといわれています。生ごみの水分をしっかりと切り、ごみ袋の真ん中に入れるなど外から見えないように入れる事も効果的です。



カラス除けネットを効果的に使いましょう

カラスとごみの接点を断つため、カラス除けネットの端をごみ袋の下に入れ込むなどしっかりとネットをかけましょう。

■ カラス除けネットの配布

市ではごみ袋の集積をすすめるために、4世帯以上集積されている箇所にカラス除けネットの無償配布しています。取り付け、取り替えなどの管理は地域の人でお願いします。希望する人は環境課へお越しください。

【カラス除けネットの形状】

新たに2m×3mの大きいサイズも準備しました。

- ・色 黄色
- ・大きさ 縦2m×横2m、縦2m×横3m

【カラス除けネット使用時の注意点】

- ・ネット使用時は、通行の妨げにならないよう気をつけてください。
- ・ごみ収集日以外は、ネットを小さくたたむか収納するなどをお願いします。